

令和 7 年度事業計画

1. 経営方針

- (1) 新型コロナウイルス、インフルエンザ感染症及びノロウイルス等の食中毒対策を継続しながら面会、行事の開催、各事業利用率の回復に努める。
- (2) 従来の介護保険事業、介護予防関連事業に取り組みながら、加えて地域住民の福祉充実に寄与するよう、毎日型配食サービスなど施設のノウハウを地域に還元するとともに、低所得者への利用料の減免等、法人独自のサービスを展開し地域貢献を推し進める。
- (3) 特別養護老人ホーム唐松荘の理念が隅々まで反映され、質の高いケアが実践されるよう、職員の教育・研修を強化し人材を育て、住民から支持される施設づくりに努める。
- (4) 嘱託医師や協力医療機関と連携し、適切な医療の確保とターミナルケアの充実に努める。
- (5) 非常災害時において、利用者はもとより地域の要援助住民の安心な避難場所として機能するため、ハード、ソフトの定期点検、備蓄品の管理及び地域防災組織等と連携等災害に強い施設づくりを計画的に推進する。
あらゆる災害から施設利用者、職員、地域住民を守り、事業の早期復旧を図るためのBCP(事業継続計画)について、太陽光発電、蓄電池システム、浄化槽設備の維持等の現実的な設備整備を推進する。
また、災害福祉広域支援機構サンターバード岡山支部としての活動を充実させる。
- (6) 新しい介護技術の導入(ノーリフティング)とICT化を推進し、研修、機器の計画的導入による介護環境の改善を図る。
- (7) ワークライフバランス・子育て支援への取り組みに加え、働きやすい職場環境の充実に努め、安心して働ける優良企業としてのあり方を確立する。
- (8) 職員の福利厚生向上を図ると共に、高齢者雇用、障害者雇用を推進し、仕事を効果的にシェアし福祉人材の確保に努める。
- (9) 介護保険制度のもとで情報公開による利用の促進と苦情処理委員会の適正な運営、自己評価の定期的実施により、法人の信頼性を高める。
- (10) 徹底した無駄な経費削減に努める。
- (11) 新見市の行う介護予防・日常生活支援総合事業について、その受け皿として、唐松荘デイサービスセンター及び唐松荘ホームヘルプステーションにおいて実施する。
- (12) グループホーム心は、運営推進会議等を充実させ、地域に密着した運営に努めると共に、第三者評価・自己評価等を活用しながらケアの向上を図る。
- (13) 小規模多機能型居宅介護施設福の木の地域密着を目指し、地域、関係機関との連携を強化する。
- (14) 人材確保のための創意工夫、施設内における独自の効果的人材育成を実践する。
- (15) 引き続き太陽光発電事業を行うこととし、売電収入を毎年法人の行う社

会福祉事業に繰り入れる。

(16) クリーンエネルギーへの切り替え、LED照明への完全移行等を完結させ、施設建物の完全なカーボンニュートラルを実現する。

(17) 地域や職員の子供たちに施設を開放し、放課後等の子供の居場所を創り、親子が安心できる地域環境に貢献することを推し進める。

《介護保険関連事業》

介護給付サービス

- 1 介護老人福祉施設（特養 唐松荘）
- 2 居宅介護支援事業（ケアプランの作成）
- 3 通所介護事業（デイサービス）
- 4 訪問介護事業（ホームヘルプサービス）
- 5 短期入所生活介護事業（ショートステイ）
- 6 要介護認定訪問調査事業の受託

地域密着型サービス

- 1 認知症対応型共同生活介護事業（グループホーム心）
- 2 小規模多機能型居宅介護事業（福の木）

予防給付サービス

- 1 介護予防居宅介護支援事業（ケアプランの作成）
- 2 介護予防通所介護事業（デイサービス）
- 3 介護予防訪問介護事業（ホームヘルプサービス）
- 4 介護予防短期入所生活介護事業（ショートステイ）
- 5 介護予防認知症対応型共同生活介護事業（グループホーム心）
- 6 介護予防小規模多機能型居宅介護事業（福の木）

介護予防・日常生活支援総合事業

- 1 介護予防・日常生活支援総合事業（通所介護）
- 2 介護予防・日常生活支援総合事業（訪問介護）

低所得者対応事業

- 1 社会福祉法人等による介護保険利用者負担額軽減制度事業

《地域福祉充実事業》

- 1 毎日型配食サービス事業（唐松エリア）
- 2 市民講座の開催（全3回）

《その他事業》

- 1 事業所内託児施設の設置運営

《収益事業》

- 1 太陽光発電事業（発電出力 85.3kw）

2. 事業方針

(1) 基本方針

- (1) 新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図りながら、面会、行事、外出等の活動を継続実施する。
- (2) ご利用者と職員が新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種をスムーズに受けることができるよう、行政、主治医と連携し万全な対応を行う。
- (3) 各事業において、利用者の多種多様なニーズに柔軟に対応し、利用者主体のサービス提供の徹底を図るとともに、ケアの質向上に向けて、教育指導・調査研究・内外研修を充実させる。
- (4) 住民や関係機関から信頼される施設づくりを充実させながら利用率を回復させると共に、冗費の見直し、業務の合理化、上部団体への働きかけを行い、物価上昇の中での経営の安定を図る。
- (5) 認知症ケアの質を高め、グループホームの安定した運営に努めると共に、認知症介護の知識を地域に還元し、住みよい街づくり等の地域福祉活動の充実に貢献すべく、市民講座開催や職員の講師派遣を継続する。
- (6) 在宅関連サービスにおいては、重度要介護者への対応強化を図る。
- (7) 感染症予防管理体制、安全管理体制の強化を図る。
- (8) 小規模多機能施設の運営にあたり、地域住民との交流を強化し、事業への理解と協力の相互関係を構築する。
- (9) 新見市の行う介護予防・日常生活支援総合事業を実施する。
- (10) 大規模災害に備え、地域防災組織等と連携し訓練の強化と災害福祉広域支援システムサンダーバードとの連携強化を図る。
- (11) 地域と連携し、法人独自の取り組みを模索しながら地域貢献事業をさらに推し進める。

1. 情報公開要綱に基づく情報の公開
2. 苦情処理委員会の適正な運営
3. 第三者評価・介護サービス情報公表の活用と自己評価の実施
4. 職員研修体制のシステム化と内容の標準化（職員の資質向上）
5. サービス内容の見直し（満足のいくサービス提供の検討）
6. 柔軟な体質の維持（利用しやすいサービス提供の検討）
7. 利用率の回復と経費の見直し（冗費の節減）
8. 安心・信頼・満足のある施設づくり
9. 広報紙（ジョイフル）の発行と内容の充実
10. ケア改善・検討・企画実施のための諸会議の充実
11. 利用者及び家族に対するインフォームドコンセントの充実
12. 福祉避難所としての災害時における施設機能強化と災害時用備蓄品の充実
13. 感染症に対する予防対策強化と訓練の実施
14. 利用者の生活環境の改善と充実
15. 小規模多機能型居宅介護施設の安定運営

16. 人材育成（認知症介護実践者・リーダーの育成）
17. 事業所内託児施設の保育内容の充実と両立支援の推進
18. 職員の福利厚生の実とワークライフバランスの取り組み継続
19. ノーリフティング技術及びICT化の計画的導入の継続
20. 地域防災組織等と連携した防災体制、新設した避難用高床を活用した災害時訓練の強化とBCPの作成
21. 災害福祉広域支援システムとの連携強化

（２）サービス方針

『施設内サービス』

- (1) 利用者の自由・人権・プライバシーを確保し、心豊かな主体的生活の支援に努める。
- (2) 利用者や家族との対話を大切にし、利用者側の意思や希望を反映したケアを展開する。

『在宅サービス』

- (1) 住民のニーズに対し、柔軟できめ細やかな対応を心掛け、質の高いサービスの提供に努める。

【特別養護老人ホーム 唐松荘】

- ・ 褥瘡予防の徹底
- ・ ケアプランの充実（パーソン・センタード・ケアの充実）
- ・ 身体拘束廃止への取り組み強化
- ・ 医療等多職種連携体制の強化
- ・ ターミナルケアの充実
- ・ 機能回復訓練の充実
- ・ QOLの向上
- ・ リスクマネジメントの充実
- ・ 感染症予防、衛生管理の徹底
- ・ ユニットケアの研究推進
- ・ 認知症介護の研修推進
- ・ ノーリフティングケアの推進と機器の計画的導入
- ・ ベッド上のご利用者の情報一元化と早期対応のためのICT機器の計画的導入
- ・ 家族の面会や情報発信の活発な推進
- ・ ADL、IADLの向上への取り組み強化
- ・ ノーマライゼーションの追及
- ・ 職員教育のための各種会議・委員会の充実、職場内外研修の充実

- ・ 毎日型配食サービスの実施
一食あたり700Kcal、30品目の内容を提供し、在宅要介護老人の健康増進に努め日常生活を支援する。
利用者の状態に合わせた、食事形態での柔軟な対応に努める。
- ・ 稼働率の改善

【唐松荘ホームヘルプステーション】

- ・ 関連機関との連携の強化
- ・ 介護予防・日常生活支援総合事業の実施
- ・ 中重度要介護高齢者への対応強化
- ・ 定期研修会・個別研修の実施
- ・ 連絡会議、ケース会議の定期開催
- ・ リスクマネジメントの強化
- ・ レスパイトケアの充実

【唐松荘短期入所生活介護事業所】

- ・ 柔軟な受入れ（夜間、早朝、休日、緊急時の受け入れ）
- ・ ケアプランの充実（個別ケアの充実）
- ・ 機能回復訓練の充実
- ・ 家庭との連携強化
- ・ 感染症予防、衛生管理の徹底
- ・ ノーリフティングケアの推進と機器の計画的導入
- ・ ベッド上のご利用者の情報一元化と早期対応のためのICT機器の計画的導入
- ・ 関連機関との連携の強化
- ・ 医療機関との連携強化
- ・ 認知症介護の研修推進
- ・ ADL、IADLの向上への取り組み強
- ・ リスクマネジメントの充実
- ・ レスパイトケアの充実
- ・ 稼働率(利用率)の改善

【唐松荘デイサービスセンター】

- ・ 利用者受入れ人数の拡大
- ・ 要介護老人の積極的受入れ
- ・ 年間利用率85%の達成
- ・ 介護予防・日常生活支援総合事業の実施
- ・ グランドゴルフ大会の実施
- ・ 年間行事の充実

- ・ 個別援助計画の充実
- ・ リハビリテーションの充実
- ・ 介護予防の啓蒙
- ・ リスクマネジメントの充実
- ・ 感染症予防、衛生管理の徹底
- ・ ADL、IADLの向上への取り組み強化
- ・ 職員教育のための各種会議・委員会の充実、職場内外研修の充実

【唐松荘居宅介護支援事業所】

- ・ 地域資源の把握と連携の強化、ケアマネの資質向上
- ・ ケアプランの質向上
- ・ モニタリングの充実
- ・ 職員研修の計画的実施
- ・ 情報の共有化及び事務処理の合理化
- ・ ケアマネージメント事務処理の合理化
- ・ 介護保険要介護認定訪問調査の受託
- ・ サービス担当者会議の充実
- ・ 中重度要介護高齢者への対応強化
- ・ 感染症予防、衛生管理の徹底

【グループホーム 心】

- ・ ケアプランの充実（個別ケアの充実）
- ・ 医療との連携体制の強化
- ・ ターミナルケアの充実
- ・ リスクマネジメントの充実
- ・ 感染症予防、衛生管理の徹底
- ・ 認知症介護の研修推進
- ・ ノーリフティングケアの推進と機器の計画的導入
- ・ 家族の面会や情報発信の活発な推進
- ・ ADL、IADLの向上への取り組み強化
- ・ ノーマライゼーションの追及
- ・ 職員教育のための各種会議・委員会の充実、職場内外研修の充実
- ・ 運営推進会議の開催（2月に1回）
- ・ 災害対策・管理体制の強化
- ・ 外部評価、自己評価の実施
- ・ 地域との連携強化

【小規模多機能型居宅介護施設 福の木】

- ・ 家庭との連携強化
- ・ 地域との連携強化
- ・ 職員教育のための各種会議・委員会の充実、職場内外研修の充実
- ・ ケアマネジメントの充実
- ・ ケアプランの充実（個別ケアの充実）
- ・ 医療との連携体制の強化
- ・ ターミナルケアの充実
- ・ リスクマネジメントの充実
- ・ 感染症予防、衛生管理
- ・ 認知症介護の研修推進
- ・ A D L、I A D Lの向上への取り組み強化
- ・ ノーマライゼーションの追及
- ・ 運営推進会議の開催（2月に1回）
- ・ 災害対策・管理体制の強化
- ・ 外部評価、自己評価の実施
- ・ 稼働率の改善

【託児施設 ひだまり園】

- ・ 実態に合わせた開園時間の短縮と経費の見直し
- ・ 年間計画、個別計画に基づいた質の高い保育
- ・ 保護者との連携強化
- ・ 日課に基づいたリズムある生活、排泄の自立、メンタルケア
- ・ 食事形態の個別対応
- ・ 安全性の高い施設整備等
- ・ 施設、設備、遊具の定期点検
- ・ 防災訓練への参加（月1回）
- ・ 感染症予防、衛生管理の徹底
- ・ 健康管理の充実（定期健康診断の実施（年1回））
- ・ 医療機関との連携強化
- ・ 温度・湿度管理の徹底
- ・ 遊具の充実、季節行事の充実、誕生会の実施
- ・ 特養等利用者との交流の充実
- ・ 職員研修の充実
- ・ 安全計画の策定